

2013年度(2014年3月期)第2四半期

EXEO
REPORT

証券コード:1951

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。当社グループの2013年度(2014年3月期)第2四半期連結累計業績の概要についてご報告申し上げます。

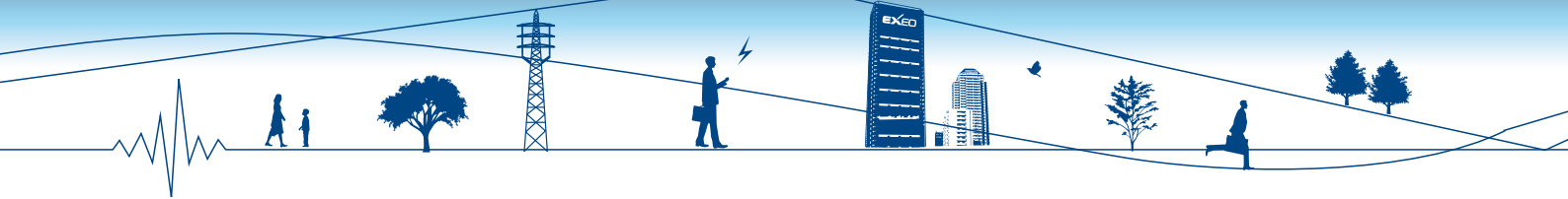
2013年度(2014年3月期)の第2四半期
連結累計業績の概要

情報通信分野におきましては、光アクセス等の固定通信関連工事は全体としては減少傾向が続く一方、移動通信関連工事はLTEのサービスエリア拡大、サービス品質向上に向けたネットワークの構築・整備等が引き続き高水準で推移しております。

また、公共・民間分野におきましては、復興、防災・減災、再生可能エネルギー、インフラ老朽化対策、東京オリンピック開催等を目的とした設備投資意

欲がより積極化するとともに、社会におけるICT利用のニーズも一層高まることが期待されております。

このような事業環境において、当社グループは2014年3月期をスタートとする新たな中期経営計画を策定し、「トータルICTソリューションをグループ一体で推進し、価値創造と成長基盤を確立する」という新ビジョンのもと、グループ一体となって、コア事業である通信インフラ構築関連の生産性・品質向上を一層



推進するとともに、ICTソリューション事業、保守業務等を新たなコア事業として確立させ、更に将来に向けた周辺事業、新事業の積極拡大を図ることで、環境変化に強い経営基盤の確立に努めております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は1,432億2千6百万円（前年同期比90.5%）、売上高は1,281億5千8百万円（前年同期比100.5%）となりました。損益面につきましては、営業利益は72億7千5百万円（前年同期比125.8%）、経常利益は75億9千万円（前年同期比121.2%）、四半期純利益は63億1千万円（前年同期比177.4%）となりました。

なお、今中間配当金につきましては、前中間期に比べ2円増配の1株あたり12円とさせていただきますことをご報告申し上げます。

今後も業績ならびに事業環境等を勘案しながら、積極的・継続的に株主の皆様への利益還元に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2013年11月

代表取締役社長

小園 文典

決算ハイライト

 詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

<http://www.exeo.co.jp/ir/index.html>

協和エクシオ IR

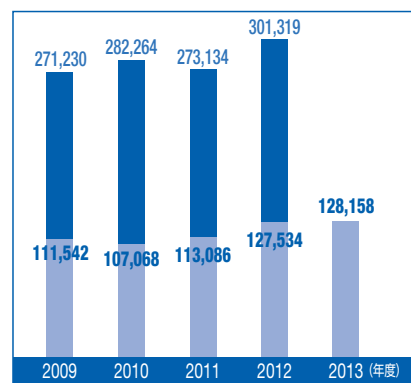
検索

2013年度(2014年3月期) 第2四半期連結累計業績

受注高	1,432 億円	前年同期比	91%
売上高	1,281 億円	前年同期比	100%
営業利益	72 億円	前年同期比	126%
四半期純利益	63 億円	前年同期比	177%

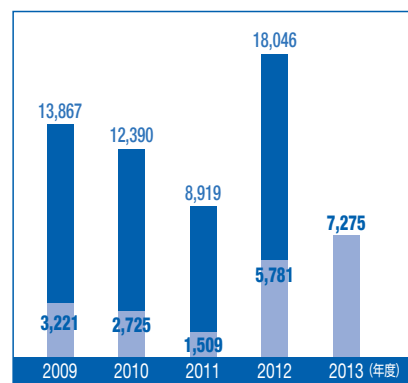
売上高

128,158 百万円



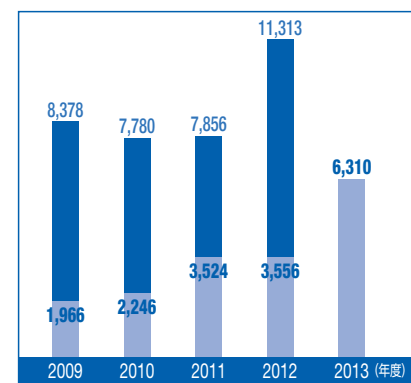
営業利益

7,275 百万円



純利益

6,310 百万円

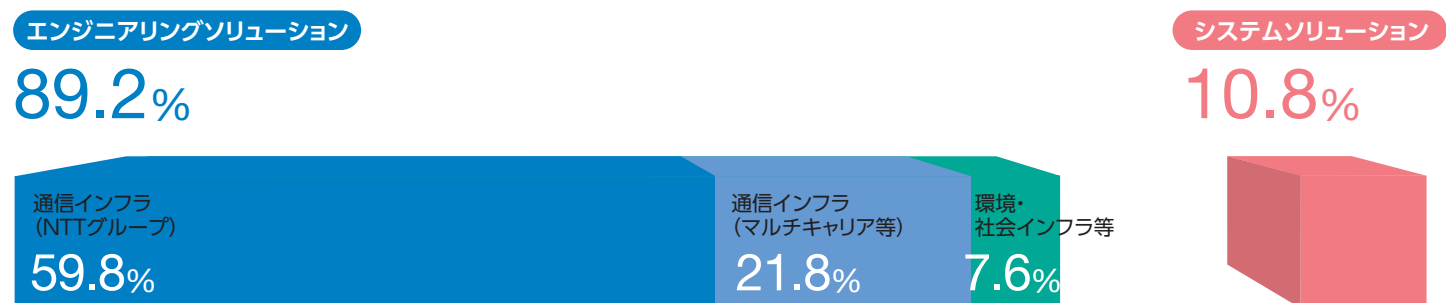


事業紹介

あらゆるコミュニケーションを「つなぐ」。
 私たちは、2つのソリューションで豊かな社会づくりに貢献しています。

協和エクシオグループは、付加価値の高い「エンジニアリングソリューション」「システムソリューション」を提供することで豊かな社会の実現に貢献し、企業の社会的責任を果たしています。

セグメント別売上高構成比



エンジニアリングソリューション事業

受注高	1,254 億円	前年同期比 88%
売上高	1,143 億円	前年同期比 100%

受注高につきましては、前年同期の通信インフラ関連工事の一時的な受注増ならびに環境・社会インフラの大型受注の反動により、前年同期に比べて減少しましたが、全体としては順調に推移しました。

売上高につきましては、順調に推移し、前年同期と比べてやや増加しました。



システムソリューション事業

受注高	177 億円	前年同期比 109%
売上高	138 億円	前年同期比 104%

受注高、売上高ともに順調に推移し、前年同期と比べ増加しました。



トピックス 「紀の海広域ごみ処理施設」安全祈願祭と起工式を実施

9月26日、和歌山県紀の川市、海南市、紀美野町など3市町の一般廃棄物を処理する「紀の海広域ごみ処理施設」の建設工事の安全祈願祭と起工式を建築予定地である紀の川市で実施しました。祭典には紀の川市長の中村様をはじめとする和歌山県の関係者ならびに、小園社長をはじめとする工事関係者など約170名が出席しました。

本施設は、エネルギー回収推進施設やマテリアルリサイクル推進施設、そして管理棟を建設するもので、施設用地面積は7,390㎡となり、総事業費は58億3,800万円で、当社が手がけるゴミ処理施設建設工事の中では最大のものとなっております。完成は、2015年10月を予定しています。



紀の海広域ごみ処理施設完成予想図



鍬入れを行う小園社長

会社データ (2013年9月30日現在)

商 号 株式会社 協和エクシオ
KYOWA EXEO CORPORATION
設 立 1954年(昭和29年) 5月17日
資 本 金 68億8千8百万円
従業員数 連結 7,665名/単独 3,579名
本 社 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号
西日本本社 大阪府西京町堀三丁目6番13号
事 業 所 支店: 15 営業所: 14

役員 (2013年9月30日現在)

代表取締役会長	石川 國雄	取 締 役	矢澤 久司
代表取締役社長	小園 文典	取 締 役	作山 裕樹
取締役専務執行役員	渡邊 隆之		
取締役専務執行役員	津田 俊雄	常 勤 監 査 役	杉田 裕次
取締役常務執行役員	酒井 隆司	常 勤 監 査 役	田中 茂
取締役常務執行役員	山崎 吉晴	監 査 役	大島 英男
取締役常務執行役員	松坂 吉章	監 査 役	山田 明
取締役常務執行役員	佐野 幸男		
取締役常務執行役員	戸谷 典嗣		

株式の状況 (2013年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株
発行済株式総数 117,812,419株
株主数 11,144名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・住友電気工業株式会社退職給付信託口)	5,766	5.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,724	5.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,903	4.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	4,871	4.80
協和エクシオ従業員持株会	3,826	3.77
JUNIPER	2,292	2.26
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	2,267	2.23
CMBL S.A. RE MUTUAL FUNDS	2,011	1.98
住友生命保険相互会社	2,000	1.97
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・ 三井住友信託退給口	1,834	1.81

(注) 当社所有の自己株式16,312千株につきましては、上記の表および持株比率の計算より除いております。

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年6月開催

基 準 日 定時株主総会 毎年3月31日
期 末 配 当 金 毎年3月31日
中 間 配 当 金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

特 別 □ 座 の □ 座 管 理 機 関 三井住友信託銀行株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社
日本証券代行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事 務 取 扱 場 所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063
〈郵便物送付先〉 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〈電話照会先〉 ☎ 0120-782-031

〈インターネット〉 <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
〈ホームページURL〉

電子公告 (<http://www.exeo.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された1,000株以上保有の株主様を対象にクオカードを贈呈いたします。

株 主 優 待 ●保有継続期間3年未満: 1,000円相当
●保有継続期間3年以上: 2,000円相当

※保有継続期間の認定は、3月末日を基準とさせていただきます。

単元(100株) 未満株式の買取・買増請求のご案内について

単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

【単元未満株式の買取請求】

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。

【単元未満株式の買増請求】

当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

単元未満株式買取・買増請求の手続につきましては、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 ☎ 0120-782-031
三菱UFJ信託銀行株式会社 ☎ 0120-232-711
日本証券代行株式会社 ☎ 0120-707-843